

# しゅうがい 市貝町椎谷地区で生き物調査を実施しました！

現在、栃木県では土地改良事業に伴う環境への影響を低減するために、事業の計画時、実施時、そして完了時の各段階において環境配慮に向けた取組を行っています。事業計画段階では、生き物調査を通じた保全対象種の選定と環境配慮型工法の検討を、事業実施段階では、環境配慮施設の配置や規模、現場条件を考慮した施工を、事業完了後は、地元を中心とした施設の維持管理の促進と、施設機能の確認をするためのモニタリングを実施しています。

今回、ほ場整備事業を計画している市貝町椎谷地区において、地区保全対象種の選定のため、地元農家の方と一緒に生き物調査を実施しました。その結果、魚類ではカワムツやタモロコ、両生類ではニホンアカガエルやトウキョウダルマガエル、貝類ではタニシやカワニナ、そのほかにも様々な生き物を確認でき、地元農家の方からは「こんなに色々な生き物が生息しているとは思わなかった。」との声も聞こえ、地元の環境を再認識する良い機会になりました。今後は、この調査結果を踏まえ、椎谷地区に適した環境配慮型工法を検討していきます。

## 生き物調査実施状況



網を使って水路に住む生き物を採捕しました

## 採捕した生き物



カワムツ



タモロコ



シマドジョウ

栃木県  
絶滅危惧種



ニホンアカガエル

栃木県  
絶滅危惧種



ヌカエビ

栃木県  
絶滅危惧種

この他にもたくさんの生き物を確認することができました！